

子ども若者未来創造会議		グループ名:チームC「チームえりシャツ」	
私たちが暮らしたい と思う 未来の日野の街は？	スローガン (合言葉)	「未来のヒノ」は「繋がるヒノ」	
	スローガンの 解説	町中に散らばっている点と点をマルシェを通じて線にして日野市をつなぎます	
	住みたい街を選ぶときに重視するもの	それぞれがどのようなになると思うか。	
①	日野市で毎週開催されるマルシェ	多摩動物公園の近くの駐車場など日野市の各地で定期開催(キッチンカー、1分塾、のど自慢など)週末イベントが嬉しい	
②	地域の方との繋がりがあって地縁が強い	マルシェを通じて地元の町内会とのつながりで地縁が強くなる。イベント情報はオンラインオフラインで案内して様々な人とつながる	
③	顔見知りが多く安全な街	マルシェを通じて地縁が強くなり、日野市全体で治安が良く安全な街になる	
グループで挙げた意見			

①「定期開催マルシェ」で上がった意見

- ・イオンモール・高幡不動・多摩川沿い土手が結構広いなど
- ・日野レッドドルフィンズと組んでグラウンドを使う
- ・多摩動物公園の駐車場を活用したらどうか
- ・PlanT（プラント）もある。黒川清流公園もすごく良い

②「地域の方との繋がり」で上がった意見

- ・マルシェを軸に自治会とのつながり
- ・日野駅周辺に個人商店が結構あるから、出店などでつながる事が出来る
- ・Hi-Know というポータルサイトがあって、そこでもオンラインでつながれる

③「顔見知りが多く安全な街」で上がった意見

- ・中高生の夜の安全や登下校時の見守りなどで安全なまちを目指したい。
- ・その時にマルシェでのつながりで顔見知りが増え、沢山の目で見える事による子どもたちの安全性が実現できそう